



夜間はライトや反射材の活用！

事故の特徴

夜間の自転車事故は死亡事故になりやすい・・・

夜間自転車は、自動車の運転者からその存在を見落とされがちです。そのため「夜間」に発生した事故は昼間より死亡事故になる確率が高くなります。

交通事故から自分を守るために！

ポイント1 … 必ずライトを点灯して運転

- ・ 夜間、ライトを点灯していない自転車は目立ちにくいです。
- ・ 車のドライバーに、気づかれず、見落とされ、交通事故に遭いやすくなります。
- ・ ライト点灯は、障害物などを早期に発見できるとともに、車や歩行者などに、自転車が接近していることを早く知らせることができます。



ポイント2 … 自転車の側面や衣服に反射材を！



- ・ 自転車に乗る際は、車などからよく見えるように、明るい服を着たり反射材を着用しましょう。

- ・ 横から接近してくるドライバーから、ライト点灯に加え、反射材を多く着用した自転車は、ドライバーから、より早く発見されやすくなります。

